

花巻 PA スマートインターチェンジの整備について

岩手県 花巻市 建設部 道路課

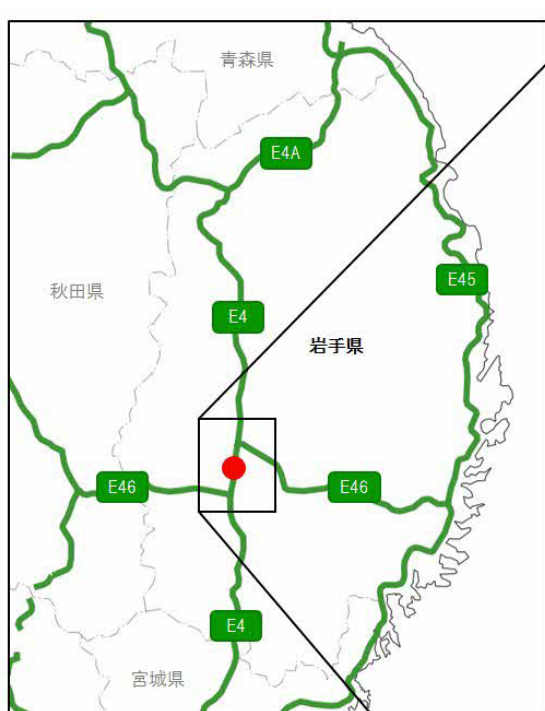
はじめに

花巻市は、岩手県のほぼ中央に位置し、県庁所在地で中核市でもある盛岡市に近接しています。

市の人口は約9万人、面積は908.39平方キロメートルで、西に奥羽山脈、東には北上高地の山並みが連なる肥沃な北上平野に位置し、季節ごとに変化に富んだ自然風景が広がる美しいまちです。

本市は、内陸部と沿岸部をつなぐ街道が通る地域であるとともに、東北有数の温泉地を有しているため、古くから人や物資の交易が盛んに行われてきました。

さらに、岩手県唯一のいわて花巻空港をはじめ、東北新幹線新花巻駅や東北縦貫自動車道、東北横断自動車道など、県内の高速交通の要衝となっています。



地理院地図(国土院)(<https://maps.gsi.go.jp/vector/>)
をもとに、東日本高速道路(株)が加工



スマートインターチェンジの整備について

花巻PAスマートインターチェンジは、令和元年度に事業を開始し、並行して連結道路である県道花巻和賀線、市道山の神諏訪線の整備を行い、令和6年3月20日に岩手県内では5番目のスマートインターチェンジとして開通しました。



【はさみ入れ・くす玉開被】



【開通状況（下り線）】

花巻 PA スマートインターチェンジは、東北自動車道の花巻南インターチェンジから南に1.9 キロメートル、北上江釣子インターチェンジから7.9 キロメートルの箇所に設置されている花巻パーキングエリアに連結されます。

運用形態は、一旦停止型のフルインター形式で、運用時間は24 時間、対象車種はETC 車載器を搭載した全車種で、一般車両の誤進入対策としてラウンドアバウトと呼ばれる環道型退出路を採用した県内初のスマートインターチェンジとなります。



E4 東北自動車道 花巻PAスマートインターチェンジ



花巻PAスマートインターチェンジは
上り線『仙台方面』と下り線『青森方面』
 の入口が異なります。
 ご利用時ご注意ください。

- ◆進行方向入口をお間違えになった場合は、ETCゲート手前のインターホンでお申し出ください。
- ◆東北自動車道本線から本スマートインターチェンジで流出する場合、花巻PAはご利用できません。



- スマートインターチェンジは
 ETC専用のインターチェンジです。
- 1 ご利用にあたっては、ETC車載器にETCカードを挿入して通行してください。
 - 2 スマートインターチェンジの料金パーの前では、必ず一旦停止してください。
 - 3 当スマートインターチェンジは現地に係員がおりません。料金パーが開かない等のトラブル時は、車線にあるインターホンをご利用ください。
 - 4 運用時間：24時間
 - 5 対象車種：ETC車載器を搭載した全車種

24時間、365日、お客さまの声をお聞かせしています。
 NEXCO 東日本 お客さまセンター
 ☎ 0570-024-024
 または 03-5308-2424

高速道路に関する情報は「**ドラぷら**」で
www.driveplaza.com/
 ドラぷら 検索

あなたに、ベスト・ウェイ
 NEXCO
 東日本

整備効果について

(1) 地域環境の向上

道の駅「はなまき西南」へのアクセス性向上により、休憩機能や地域の情報発信機能の利便性が向上し、地域活性化が期待されます。

スポーツ振興が盛んな「富士大学」へのアクセス性向上により、選手の練習時間確保など教育環境の向上が期待されます。

(2) 地域産業の支援

花巻 PA スマートインターチェンジ周辺では、近隣工業団地への新工場建設や、新産業団地の造成が進められており、スマートインターチェンジ開通によるアクセス性向上により、企業誘致や既存企業の活動支援につながります。

おわりに

花巻PA スマートインターチェンジの整備にあたっては、東日本高速道路株式会社がパーキングエリアとの接続部分を、アクセス道路のうち岩手県が県道花巻和賀線、花巻市が市道山の神諏訪線をそれぞれ担い、一体となって整備を進め、令和元年9月の事業化から約4年半での完成となりました。

このように早期の開通が実現しましたのも、東日本高速道路株式会社及び岩手県はもちろん、国土交通省をはじめとする関係各位の格別なる御尽力と御支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後も、物流、医療、観光など、地域に多様な効果をもたらすスマートインターチェンジを十分に活用し、さらなる地域の発展につなげられるよう取り組んでまいります。

